

# ネコ実験、水俣病 と断定できなかつた

## チツソ社内報が発表

チツソは東京本社発行の社内報六月号で水俣病問題にふれて、ネコ実験について発表している。入江事務各で書かれたもので、三十四年当時原因物質もネコ実験についても断定できなかつたことを力説している。そのおもな内容は「工場は水俣病の原因を知りながら、廃液を流していったといわれているが、三十四年当時は工場廃液中に塩化メチル水銀がはいっていることは学界でさえ知られていなかった。その分析の技術が確立されたのは三十八年だ。四百号のネコが水俣病にかかり、それを知りながら見舞い金契約を結んだとき、ネコ実験をしているが、会社は約二千匹のネコ実験をしている。しかし、これだという実験結果は出なかつた」といっている。